# 2013 年度防災教育チャレンジプラン(入門枠実践団体) 最終報告書



#### 記 入日 20 年 月 日

実践団体名		兜町町会					
連絡先		080-2373-9740					
プラン:	タイトル	兜町 地域防災連携					
		番号**		詳細			
1 プラン	/の対象者	11	日本橋兜町内の町会員、企業、商店				
2 対象5	<b>災害種別</b>	7	地震、水害等				
3 プランの目的		3,4,6,8	・共助関係の構築(顔見知りを作る) ・町会員の防災意識(自助意識)の向上				
4 協力・連携先		5	中央区、日本橋消防署、中央警察署				
5 プロク	<b>ブラムの種類</b>	2	勉強会・意見交換会・ワークショップ				
参考	活動年度	2012年	<b>団体名</b> 葛飾区立綾瀬中学校地域応援団				
先進 事例	参考内容		と地域との交流の橋渡しを行っている点。 の防災意識の向上を目指している点。				

※ 赤枠は別紙「記入上の留意点」の各項目から選択し、記入してください。						
地域特性に応じた	夜間人口が少なく、住民のみでの防災・避難活動に限界があるため、企					
アレンジ・工夫点	業・商店と連携した共助関係の構築を目指している点。					
	4月・兜町の地域特性・歴史の勉強会(講師:中央区教育委員会)					
	・共助関係構築に向けた意見交換会					
	5月・兜町「まち歩き」実施					
	8月・防災ワークショップ実施					
	※運営側においては都度打合せを実施している。(週1程度)					
中长った**- **- **- **- **- **- **- **- **- **-	【成果】					
実施スケジュール	■企業・住民との交流の促進					
内容·成果 <sup>※</sup>	→共助関係の構築において、「顔見知り」であることが最重要であると					
	考え、交流の促進を図った。全く交流の無かったところに、ある程度の					
	コミュニティが生まれたことが大きな成果である。					
	■自助意識の向上					
	→「明日にでも災害を発生するかもしれない」ということを住民に認識					
	してもらい、身を守るための自助努力をお願いすることが出来た。					
ム けっ 口少 「草	・企業との調整(日程や議題等)に時間を要し、スピード感を					
全体の反省・感	持って進めることが出来なかった(意見交換・勉強会は実施で					
想・課題	きたが、実践的な取り組みにまでは至らなかった。)。					
	共助関係を構築できるよう、引き続き、勉強会・意見交換会を					
今後の継続予定	行っていく。合同での防災訓練等の実践的な取り組みを行いた					
	٧١°					

## 2013 年度防災教育チャレンジプラン(入門枠実践団体) 最終報告書



## 自由記述欄(必要に応じ、具体的な活動記録を自由様式で補足添付することが可能です。頁数自由)

■5月実施のまち歩きにて作成した防災MAP (兜町ハザードマップ)



- ・災害時に資源となる場所、危険な場所を色分けで示している。
- ・また、約25年前の町内地図を用いることで、建物更新がなされた場所を確認した。
- ■8月に開催した防災ワークショップの風景



・先ず、プロジェクターを用いて、防災MAPについて詳細な説明を行った。 (どこが安全でどこが危険なのか。また、何故安全、危険と考えられるのか等)



- ・その後、防災MAPを用いて、防災ワークショップを行った。
- ・現在の街の抱える課題をどう解決していくのか、災害時にどのように行動すべきなのか 等々の多くの意見が出された。

## 2013年度防災教育チャレンジプラン(入門枠実践団体) 最終報告書 記入上の留意点



最終報告書の作成にあたり、赤枠の項目ついて、以下を参照し該当番号を記入し、具体 名称等を詳細欄に記入をお願いします。

「その他」を選択した場合は、詳細欄に具体的内容を記入してください。

### 1. **プランの対象者**について(複数選択可)

	項目		項目		項目	
1	幼児·保育園児·幼稚園児	8	教職員•保育士等	15	高齢者	
2	小学生(低学年) 9 保護者・PTA		保護者•PTA	16	海外	
3	小学生(高学年)	10	地域住民	17	防災関係者	
4	中学生	11	社会人•一般	18	全ての人々	
5	高校生	12	女性	19	その他	
6	大学生	13	障がい者		( )	
7	外国人留学生	14	養護学校児童生徒			

### 2. 対象災害種別について

	項 目		項目
1	地震	5	不審者・犯罪被害
2	津波	6	火災
3	水害	7	災害全般
4	火山噴火	8	その他 ( )

#### 3. プランの目的について

	項 目		項目
1	遊び・楽しみながらの防災	6	防災に関する知識を深める
2	防災に役立つ資料・材料づくり	7	技術を身につける
3	災害に強い地域をつくる	8	防災意識を高める
4	災害を想定した訓練	9	災害対応能力の育成
5	災害を疑似体験	10	その他 ( )

#### 4. 協力連携先

	項 目		項目
1	学校・教育関係	6	企業・産業関連の組合等
2	同窓会組織	7	ボランティア団体・NPO 法人・NGO 等
3	保護者・PTAの組織	8	職業、職能団体
4	地域組織	9	学術組織、学会等
5	国・地方公共団体等	10	その他(

### 5. プログラムの種類について(複数選択可)

	項 目		項目		項目
1	イベント・行事	7	学校内クラブ活動	13	体験学習
2	2 講習会・学習会・ワークショップ		その他学校内での時間	14	読書・絵本・読み聞かせ
3	講演会・シンポジウム	9	校外学習·移動教室	15	演劇
4	総合的な学習の時間	10	家庭学習	16	避難·防災訓練
5	教科学習	11	出前授業	17	その他
6	学級活動	12	研究		( )